

---

<sup>2</sup>（体表面積）を1日1回静脈内に2時間で点滴投与し、少なくとも13日間休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。  
B法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人にはオキサリプラチンとして130mg/m<sup>2</sup>（体表面積）を1日1回静脈内に2時間で点滴投与し、少なくとも20日間休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。

#### 7. 用法及び用量に関連する注意

##### 効能共通

本剤の用法及び用量は、「17.臨床成績」の項の内容を熟知した

は、その有用性は確立していない

第2日目 ホリナート $200\text{mg}/\text{m}^2$ <sup>注2)</sup>を120分かけて点滴静注し、その後フルオロウラシル $400\text{mg}/\text{m}^2$ を2～4分間で急速静脈内投与、引き続き5%ブドウ糖注射液 $500\text{mL}$ （推奨）に溶解したフルオロウラシル $600\text{mg}/\text{m}^2$ を22時間かけて持

治癒切除不能な進行・再発の胃癌、小腸癌

5%以上

5%未滿

頻度不明



